

【Electone Festival 2021 アドバイザー 松井先生より】

<全体講評>

フリースタイル部門にご出演された皆さん、本番ステージでの演奏、本当にお疲れ様でした！

コロナ禍でさまざまな苦勞が伴う中、エレクトーンフェスティバルにご参加いただけたこと自体が大変嬉しく、貴重なことであり、まずは、一エレクトーン愛好家として、心より感謝申し上げます。

例年とは異なる実施方法や、独特の雰囲気戸惑われた方も、実は多かったのではないかと思います。

それでも、本番のステージで皆さんが演奏してくださった音楽は、どれも生き生きとしていて、これまでと変わらない"音楽の素晴らしさ"を感じさせてくれるものばかりでした。

まだまだ制限のある生活が続くかもしれませんが、音楽は、心を豊かに保つのにとても効果的なものだと思います。

これからも是非、エレクトーンとともに音楽を楽しんでいってくださいね♪

さて、今回演奏を聴かせていただいたフリースタイル部門の演奏は、グループそれぞれにあったスタイルや、メンバー1人ひとりの個性を活かしたアレンジで構成されているものが多く、全体を通して好印象でした。

そんな中でも、アンサンブルを楽しんでいる様子が伝わってくるグループや、心地良い一体感で聴こえたグループ、また、思わず笑顔にさせてくれるグループなど、皆さんのカラーがよりしっかりと感じられたグループを、いくつかの賞にセレクトさせていただきました。

グループの皆さんでの思い出や、次回への目標にしていただければ大変嬉しいです。

引き続き、皆さんそれぞれのスタイルで、エレクトーンと音楽を楽しんでいってくださいね！

素敵な演奏を、本当にありがとうございました。

松井 宏行